



# 地域に根付き始めたITコーディネータ 2007年は経営者との出会いのチャンスが増加

資格取得者数がついに7000名を超えたITコーディネータ。経営とITの橋渡し役としての現状と将来を、資格認定・普及を担う特定非営利活動法人ITコーディネータ協会の施策とともに紹介しよう。

経営戦略を踏まえた最適なIT導入をサポートする人材 ITコーディネータ

(ITC)。経済産業省推進資格としてスタートを切ったから早6年が過ぎた。本誌でもITCがサポートした経営改革事例を毎号紹介しているが、資格取得者は2006年末時点で約7200名を数え、地域ごとのITC組織も160近くに達した。地域に根ざした活動の広がりが

うかがえる。

ITCの育成・支援活動を手がけるNPO法人ITコーディネータ協会(ITCA)・事務局の松下正夫氏は、「中小企業経営者のパートナーとなる、いわゆる独立系ITCの間では、IT経営応援隊事業との連携に加え、金融機関や商工団体、公的支援機関など中小企業のサポート役となる企業・組織との連携が、全国

各地で着実に進展しています」と説明する。

例えば福井県においては、福井のITC組織が福井県中小企業団体中央会や商工会議所と連携してIT経営の普及活動や企業サポートを行っている(福井県建設鉄工協同組合の事例を本誌2006年冬号で紹介)。新潟では、にいがた産業創造機構が実施するIT経営応援隊事業でITCが活躍している。

への参加を呼びかけ、ITCによる支援に結びついている事例が代表的だ(その一例として本誌2006年夏号にて池田工業を紹介)。金融公庫との連携は大阪や長崎などでも進みつつあるという。

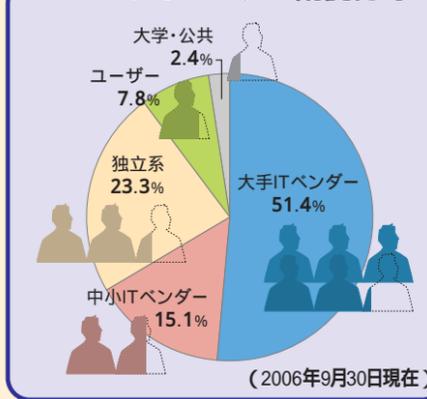
また、地方銀行では「リレーショップバンキング」の機能強化に向けて、ITCとの連携を強める動きも目立ってきている。「銀行側にとつては、自ら人材を抱えることなくIT相談と

## ITコーディネータとは

経営とITの両面に精通し、企業経営に最適なIT活用を支援・推進するプロフェッショナル



## ITコーディネータの所属分布



ITCAの田中仁氏は、ITCが担う役割について、「ITCは場数を踏んできているので、ベンダーと企業双方の言い分を見極めてアドバイスすることができまます」と話す。

一方、金融機関との連携では、中小企業金融公庫名古屋支店が中部地区の中小企業経営者に経営者研修会

## IT経営キャラバン隊

IT経営キャラバン隊では、ITの利活用事例を中心としたセミナーや様々な分野の情報提供を行う。キャラバンパスを用いたイベントを日本各地で展開する(詳細は、29頁参照)。

URL : <http://www.itcaravan.jp>

という顧客向けサービスを立ち上げられるメリットがあります」と松下氏は見る。

## IT化支援のキャラバン隊が発足

ITCの活動機会を創造するための施策としては、昨年11月6日に設立された「IT経営キャラバン隊」も今後の大きな目玉だ。

これは、12の公的団体・企業が発

起人となり、IT利活用の促進・定着を図ることを目的に、全国キャラバンを展開しようというもの。ITCAはこのキャラバン隊事務局を担っている。

具体的な活動としては、最新のIT設備を積み込んだキャラバンバス「チャレンジャー」で、2007年12月末までの約1年間をかけて全国200カ所を訪問。全国各地の商工団体、教育機関、地方公共団体、業界団体と連携して、IT利活用の実践セミナーや成功事例発表、IT導入相談などとともに、実際のソリューションを体験できるイベントを開催していく。

松下氏は、「IT経営キャラバン

隊のイベントで地域のITCの姿に触れ、活用の入口としていただきたい」と呼びかける。

ITCにサポートを依頼する窓口としては、中小企業基盤整備機構の「IT推進アドバイザー派遣制度」が知られているが、ITCが参加するイベントに足を運んでみるのも、良いきっかけとなるだろう。

## ユーザー企業の啓発活動にも注力

このように、「独立系ITC」は、地域企業のサポーターとしてIT利活用による経営革新を直接支援していくが、一方で企業に勤務しているITC資格取得者もその活躍が期待されている。

というのも、ITを販売する側であるITベンダー内にITC資格取得者がいれば、経営者の意図するところがわかり、IT導入が円滑に進められるからである。顧客へのコンサルティング営業強化や真のソリューション提案による満足度向上を目指し、ITC資格取得を奨励するITベンダーが増加している。

ITCAでも、この効果を重要視し、スキル向上を目的とした研究会

やセミナーを開催したり、ITC資格取得の価値をベンダーにもっと認識してもらおう狙いで企業内ITCの活用事例を発掘し、広くアナウンスしていくとのことだ。

ITCAでは、「ベンダー系ITCは、その資格自体がビジネスに直結するといつわけではないですが、単なる製品・システムではなくソリューションが求められる今の時代は、提案活動においてITCスキルが生きてくることは間違いないでしょう。ということ、ユーザー企業はITC資格取得者を抱えているベンダーかどうかが一つの基準になっていく可能性もあります」と分析している。

独立したコンサルタントとしてのITCの活躍はもちろんのこと、業界へのITコーディネータスキルの浸透も、ITの利用環境を向上させるユーザー企業にメリットをもたらすのである。



特定非営利活動法人 IT コーディネータ協会 事務局  
(左から)松下正夫氏、田中仁氏、高橋真治氏、那波幸光氏

## IT推進アドバイザー派遣制度

IT推進アドバイザー派遣制度は、IT化を推進する中小企業または組合に対し、ITコーディネータ等を派遣する制度

アドバイザー派遣料金 15,000円/1日

中小企業基盤整備機構が実施する支援事業により、低額の負担で専門家のアドバイスを受けることができる

### 申し込み窓口

中小企業基盤整備機構  
東京都港区虎ノ門3-5-1 虎ノ門37森ビル  
(ITコーディネータ協会でも申し込みを受付)

## ITコーディネータ協会

東京都港区芝公園1-8-21 芝公園リッジビル7F  
電話 : 03-5733-8380  
URL : <http://www.itc.or.jp/>